

在宅医療のすべてがわかる完全ガイド

全国リスト

2685  
診療所&病院

# さいごまで 自宅で診てくれる いいお医者さん

週刊朝日MOOK

2020年版

インタビュー

杉田かおる

母を介護した4年半

家族はがんばりすぎない!  
自分に合った「在宅」を探してみよう

長尾和宏医師「平穏死」10の条件

【在宅患者の生活】認知症、がん、脳卒中、  
パーキンソン病、老衰…



在宅看取り件数がわかる!

全国リスト

2685

診療所&病院



# 大阪府八尾市で末期がん患者を支える熱い想いで施設での緩和ケアを実践

## 医療法人光誠会 しろばとクリニック

### 2施設と連携して患者の生活を支える

在宅医療において難しいのが、自宅での受け入れ体制が難しい患者や、医療処置が必要になった場合など、在宅では療養困難な状態に陥った時だ。そうした場合、自宅での受け入れ環境がないだけであれば介

護施設、医療を必要とすれば病院への入院となることが多い。ただ、有料老人ホームなどの介護施設であれば、医療面のサポートで不安を抱えるケースもある。一方の入院ではあくまで治療が主体になるため、継続した介護が出来なくなる場合があり、高齢者にとっては環境の変化が大きすぎることがある。



院長 栗岡 宏彰

くりおか・ひろあき ●日本内科学会認定総合内科専門医、日本救急医学会認定救急科専門医、日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医ほか。



しろばと緩和ケアホームでは医療依存度の高い人も受け入れ可能



しろばとメディカルケアホーム

大阪府八尾市を中心として、在宅医療を提供しているしろばとクリニックが、そうした患者に対応するために、行っているのが、グループ内の「しろばと緩和ケアホーム」と、し

ろばとメディカルケアホーム」との連携だ。「在宅療養は生活を診ることと医療を提供することの2つが並行しています。在宅療養での対応が難しい場合でも両者を継続する手段として、医療と介護が融合した施設で診るといふ形が、医療依存度の高い高齢者に対して必要になってくるのではないのでしょうか。そう考えたのが、両施設を立ち上げた背景で

す」と栗岡宏彰院長は話す。

### 充実した医療のサポートと要望への柔軟な対応の両立

その背景から、両施設とも、医療依存度の高い利用者に配慮されている。看護師が常駐し、24時間主治医が対応できる体制により、一般的な介護施設では難しいとされてきた人工呼吸器を装着されたケースなど、医療的管理を必要とする患者の受け入れを実現。あたかも病院の個室に近いケアを可能にしているといえる。また、両施設において、医師や看護師だけでなく、介護士もまた医





両施設ともリハビリ・散歩に使用できる庭園が屋上に設けられている



緩和ケアに興味のある看護師・介護士については地方からの受け入れもしているという

療に関する知識を培っていることも重要だ。患者と二番接する機会の多い介護士が、医療の知識を深めることで、患者の変化にいち早く気づき、適切な判断をすることで、状態の悪化を防ぐこともできる。その上で、しるばと緩和ケアホームにおいて、がんの緩和ケアにも重点的に取り組んでいるのも注目すべき点だ。「病院でも、がん末期の方の緩和ケアを十分に行うために緩和ケア病棟を設けています。同様に、がん末期の方専用の施設を設けた方が、より良いケアを実現できるのです」と、両

施設を分けた理由を語る栗岡院長。こうした、施設によるがん末期のサポートは全国的にも珍しい取り組みだろう。一方、生活面においては、入院ではないことから、一切制限はない。起床時間や食事時間の制限もなく、ペットも含めた私物の持ち込みも可能だ。入退所の時期を自由に調整できるのも重要であり、容態が悪化している間だけ利用する、最期の数日だけ自宅で過ごす、といったように、利用者・家族にとってもっとも適した利用形態を目指している。「最期

の数時間を自宅で過ごしたいという願いにも応えられるようにしています。ここが最終ではなく、自宅療養が困難となれば、一時的に利用して頂くというのが基本的な考え方なのです」と栗岡院長は強調する。

### 緩和ケアの新しい形の 実現に向けて

栗岡院長が両施設での取り組みの中でも、とりわけ緩和ケアに力を尽くしてきた背景として、病院ではできないような緩和ケア病棟作りを志してきたことが挙げられる。「ほとんどの方は、思い入れもある自宅

で過ごしたいと思うのではないのでしょうか」。しかしどうしても自宅療養が困難な方に対して、自宅に近い療養環境をできる限り工夫すること、その考えから、病院と同等の設備を揃えるだけでなく、利用料金を抑え、入居一時金も設けないなど、利用のしやすさにも配慮してきたという。

充実した設備や体制、栗岡院長の姿勢などから、同院及び両施設の取り組みは評判を集め、現在では八尾

市内だけでなく、大阪府下のがん拠点病院からも患者を紹介されることもある。それが、両施設において開設以来約180人の看取りを支えてきたということにもつながっているのだろう。同院が心がけているのは、患者にとって良かったという医療・サービスに加え、どれだけ患者の記憶に残るものを提供できるかということ。その姿勢のもと、新しい在宅医療・施設の形を追求し続けている。

#### しるばとクリニック 診療科目：内科、外科

〒581-0803 大阪府八尾市光町1-29 サンフォレスト104号  
TEL.072-928-4877 (一般お問い合わせ・診療予約・往診相談用)  
<http://www.shirobato.com/>

住宅型有料老人ホーム

#### しるばと緩和ケアホーム

〒581-0812 大阪府八尾市山賀町3-19-5  
TEL.072-970-5556 <http://www.shirobato.com/kanwa/>

サービス付き高齢者住宅

#### しるばとメディカルケアホーム

〒581-0869 大阪府八尾市桜ヶ丘1-3  
TEL.072-929-9401 <http://www.shirobato.com/medical/>